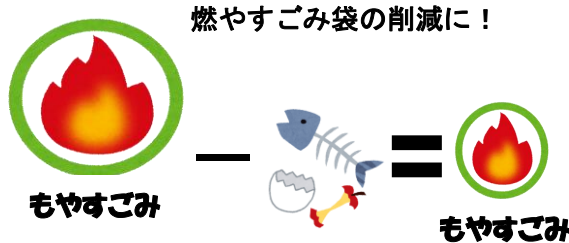


食物資源循環事業

ご家庭の生ごみを無料で回収して、堆肥としてリサイクルする事業です。
参加世帯を募集しています。



カラス対策に！



◆ 事業内容

- ① 家庭から出る生ごみをご自身で用意するバケツに入れていただきます。
※ 3世帯以上のグループで参加いただけます。
- ② 週1回バケツに入っている生ごみを回収しますので、グループごとに決められた場所に、朝8時までに出してください。※敷地内に排出場所を設けてください。
- ③ 回収車が「おさるのかごや」のメロディで回収して行きます。
回収後はお早目にご自分のバケツをお持ち帰りください。
※ 毎週、①～③のくりかえしです。



バケツの利用方法

- 生ごみを入れても腐敗しにくいバケツですので、臭いが出にくくなっています。
- 写真のようにバケツの内側にレジ袋を使って、袋はしぼらないで出してください。
- 10ℓ程度のフタつきバケツをご自身でご用意いただきます。市販のバケツをご利用いただけますが、この事業専用のバケツを購入する場合、購入費の半額補助が可能ですので、お問合せください。

臭い対策

- 水分をよく切ってから入れると腐敗が進まず、臭いが出にくくなります。
- コーヒーかすや茶がらなどは臭い消しに有効です。
- 魚など臭いの気になるものは燃えるごみに出してもかまいません。
- 夏場などは数日分だけ出してもかまいません。

食物資源になるもの（バケツに入れられるもの）

- 食べ残し、消費期限の切れた食品、腐敗した食品
- 野菜くず、生魚のあら
- 茶がら、コーヒーかす、果物の実、海藻、ペットフード
- 玉ねぎ、果物、トウモロコシ、たけのこなどの皮
- 梅干しの種、果物の種、野菜の種、トウモロコシの芯

禁忌品（バケツに入れられないもの）

- ・貝殻類（あさり、しじみ、カキ、ホタテ、ホッキ貝など） →硬くて分解できません
- ・銀杏、クルミ、ヤシの実、エビやカニなどの殻 →硬くて分解できません
- ・お菓子の飴 →機械にくっきます
- ・食用油、ラード（液体状のものや固めたもの） →堆肥成分が偏ります

事業参加者にアンケートを実施

回答者のおよそ9割の方から、参加してよかったとの感想をいただきました

「参加してよかった」と答えた方たちの声

- 資源になるからやりがいがある
- 燃えるごみの量が大幅に減り、週1回しか出さなくなった
- 手間はかからない
- ごみに対する意識が変わり、ごみを減らそうという気になった
- むだな物を買わなくなった
- エコへ参加できて、役に立っていることが実感できる
- 家族がごみの分別に積極的に参加するようになった
- 近所の方たちと助け合うようになり、つながりが深まった

お問合せ・お申込み先

小平市 環境部 資源循環課

☎042 (346) 9535 (直通)

